

天狗に捕まると
人生が終わる

憧れの早苗さん

告白したいんですけど
里では恥ずかしくて話しかけられません

だから
こっそり一人で
守矢神社まで行くことしたら

「ふほうしんにゆう」
ということ

今は
天狗のお姉さんから
取調べを受けています

うんうん そっかー
東風谷早苗に
用事があったんだ？

そうなんです…

それで山に
入っちゃったんだねー？

はい、ごめんなさい…

尋問官のお姉さんは
なんだかすごく
近いです

ずん…

天狗に
捕まって
しまいました



でも本当かなー？
ちゃんと裏を取らないとねー

私が念写した
マル秘写真
だよ〜♡



天狗のお姉さんは
早苗さんの裸の画像を
見せてきました

えっ でかつ

最近の子供の
发育ヤバくない？

「てんぎ」

どうも尋問が始まりました

「東風谷早苗が好きなら
さっきの画像で射精できるはず」

お姉さんはそう言って
僕のちんちんを弄び始めました

お姉さんの滑らかな指と手つきは
とても気持ちよくて
僕はすぐに果ててしまいました

たくさん出たね
すごいすごい



一回のお射精だけじゃ
君の言い分を全部信じるわけには
いかないなあ〜♡

「ばいずり」

という尋問です

私を見てたら
東風谷早苗で射精したかどうか
分からないでしょう？

ちゃんと
画面見て♡

は、はい…♡

僕が精子を出せば出すほど
早苗さんのことを好きだという証拠になると
教えてもらいました

お姉さんのおっぱいは
すべすべで、とてもやわらかいです

うわぁ
連続なのにこの量

信憑性出てきたなあ♡

「せっくす」

という尋問方法で
身の潔白を
証明することに
なりました

はい

お姉さんの「おま○こ」の中で
精子を出すことができれば
僕の弁解を信じてくれるそうです

あー
激しい

お○んこの中は
温かくてヌメヌメしてて

気持ち良すぎて
何が何だか
分からなくなってきました

早苗さんを思い浮かべながら
無我夢中で腰を振りました

早苗さん！
早苗さん！

早苗さん

私の名前

「はたて」って
言うんだよ



ふむ
はたての尋問を受けたのに
まだまだ元気そうですね

えっ!!
お姉さんは
誰ですか!!?

私はおこぼれに…
じゃなかった
あなたに罰を
与えに来た者です♡

!?
やっと思つたら
また別の天狗のお姉さんが
出てきました

大きくなって
きましたね

しっかり処罰
しておかないと
なりませんね♡

「ふえら」

ちんちんを咥えて
いつでも噛み切れる
ようにし

同時に
精子を搾り取って
体力も削る
恐ろしい罰です

なんでこんなに
射精できるんでしょうか♡

これは逸材が
転がり込んできたのかも
しれませんね♡♡♡

「しつくすてい・ないん」
 という罰です

僕はもうへトへトで
 文さんを押しのける力なんて
 全然残っていませんでしたが

文さんは執拗に
 射精を促しました

水責めも同時に行うことができる
 合理性を優先した罰だと聞きました

おま○こから染み出てくるお汁で
 僕の顔はぐちゃぐちゃになりました

お汁はとでもいやらしい匂いと味がして
 僕の思考は完全に停止し
 なされるがままとまりました



むい
 こ
 ま

おま○こ
 ぐちゃぐちゃ

お汁の匂い
 いやらしい

ぐんぐん
 ぐんぐん

おま○こ
 ぐちゃぐちゃ

「せつくす」

は、罰にも使えるそうです

あ

あ

文さんのお○んこの気持ちよさに
僕が耐えきれぬはずもなく

何度も何度も
射精をさせられました



女の人と
初めてキスをしました

いつかは早苗さんと
キスができたらいいなあと
思っていました

文さんにキスをされると
落雷を受けたかのように
頭の芯が痺れて
全く抵抗できなくなりました

あ

あ

あ

あ

あ

もう僕の頭の中には
許してもらおうとか
逃げ出そうなどという考えは
一切ありませんでした

文さんに指示されるがまま
ひたすら腰を振って
おま○こを求め続けました

射精をすればするだけ
文さんがほほ笑んでくれます
僕も気持ち良くなります

目の前の快楽に溺れていく
自分がいるのが
よく分かりました



はたてさんも加わって
三人でひたすら「せつくす」を
しました

お二人にさんざん責められたことにより...

天狗のお○んこなしでは
もう生きていけない体にな
ってしまいました

僕の人生が終わってしまったこと
なんとなく分かりました

ずっとここで
天狗のお姉さんのおもちやにされるのでしよう

ごめんなさい 早苗さん





原作 : 上海アリス幻楽団 様
印刷 : 株式会社グラフィック 様

『天狗に捕まると人生が終わる』
(2018/5/6 第十五回 博麗神社例大祭)

発行者 : かいず
サークル : 鯛かまぼこ
連絡先 : [Mail] kaizukurodaichinu@yahoo.co.jp
[twitter] @kaizukurodai